

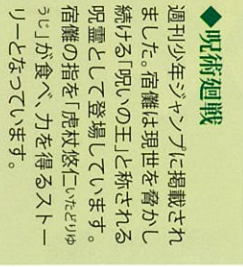


◆両面宿儺ラッピングバス開通(令和3年7月1日)



◆地酒

「両面宿儺」高山の造り酒屋では、飛騨人の宿儺への篤い思いを込めて、大吟醸や焼酎が醸造、販売されています。



◆呪術廻戦

週刊少年ジャンプに掲載されました。宿儺は現世を脅かし続ける「呪いの王」と称される呪霊として登場しています。宿儺の指を「虎杖悠仁(いたどりやうじん)」が食べ、力を得るストーリーとなっています。



両面宿儺をイメージしたキャラクター

◆すくなくッー  
平成25年(2013)11月3日、高山市民として特別住民票の交付を受けました。  
誕生日:古墳時代(5世紀)11月3日  
年齢:1,600歳



3年産前のカニユリの化瓜です。

両面宿儺をイメージしたキャラクター

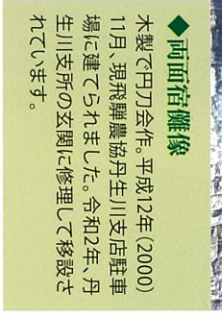
◆宿儺かぼちや  
「宿儺かぼちや」は丹生川地域住民の生活の中に息づいています。濃厚で甘いのが特徴です。平成13年(2001)に登録され、宿儺かぼちや研究会からの流通のものがだけか名乗ることができます。



宿儺の姿は…  
軀は一つにして両面  
四手四足、力が強く足が早い!  
…と書かれているんだって。

仁徳天皇65年(5世紀初めと推定)、大和朝廷の武人「難波根子武振熊(なみのねこむねくま)」が飛騨に攻め入り、朝廷に従わなかった飛騨の豪族「両面宿儺」を滅ぼしたと『日本書紀』にある。

## 宿儺あれこれ



◆両面宿儺像

木製で刃刀(やいば)作。平成12年(2000)11月、現飛騨鷹匠(とうじょう)協丹生川支店駐車場に建てられました。令和2年、丹生川支所の玄関に修理して移設されています。



◆宿儺鍋

(白面の飛騨大饅頭(もち)に移設)平成13年(2001)から始まり、この年は18,000人が来場しました。2万食が作れる特大鍋で、直径6.1m、深さ1.73m、重さ9t。平成19年(2007)まで使われました。



◆宿儺の足跡

(丹生川町坊方の山中)この石の凹部は、両面宿儺がこの地と干光寺の間を飛翔したために残された足跡と伝わっています。



◆飛騨大饅頭(もち)

昭和43年(1968)から公開されています。日本全国に約80か所ある観光饅頭(もち)の中で、標高900mという最高所。両面宿儺通拜所が近くにあり

両面宿儺の郷  
丹生川  
飛騨高山  
HIDA TAKAYAMA  
RYOMEN SUKUNA

高山市観光連絡協議会

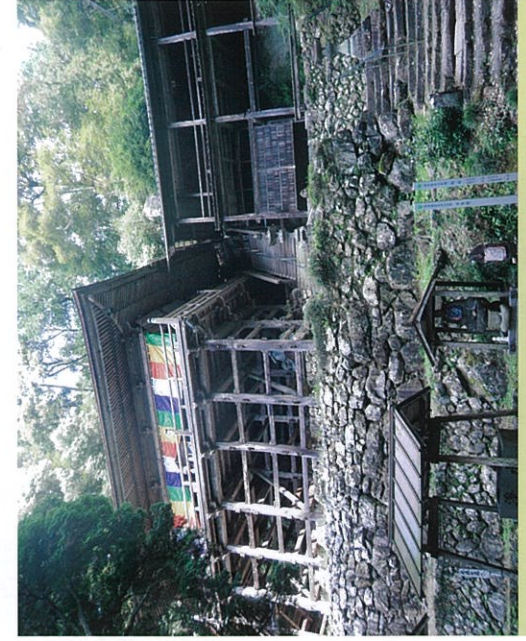
宿儺ゆかりの地



◆鎮守山の両面宿儺石像

宿儺は出羽ヶ平から飛行してこの鎮守山に着き、人々を苦しみから救うために呪文を唱え、五穀豊穡の祭祀を行なったと伝わっています。そして、ここから高沢山(日龍峯寺)に飛んで行ったという言い伝えがあります。

宿儺ゆかりの地



◆左は日龍峯寺本堂、右は籠堂

開創は両面宿儺で、鎌倉時代になると、北条政子が寄進して本堂、多宝塔などが建てられました。応仁の乱で多宝塔を残し焼失しています。宿儺が天皇に面会しての帰り、高沢山の龍を退治したと寺伝にあり、本堂上に龍の池があります。

宿儺ゆかりの地

## 高沢山観音(日龍峯寺)

宿儺ゆかりの地



◆眺堂寺

宿儺がここに宿営し、金龍のお告げによって五穀豊穡、国家安穩、住民の幸せを祈願して観音像を彫ったといわれています。観音像は関市の文化財で、高さ115cm、平安時代の作風を伝えています。

宿儺ゆかりの地

## 位山



◆位山(高山市丹生川町瓜田・折敷地十二ヶ岳から)

大和が攻めて来て関市の高沢山に陣を敷いたことを知った宿儺は、出羽ヶ平を出て位山に陣取りました。即位前の仁徳天皇を位山山頂に招いてアララギの物を捧げたいと思います。その後、仁徳天皇は即位し、この山に「位山」の称号を賜り、「アララギは「一位」の名を贈位されたといわれています。」「(宮村史全)

宿儺ゆかりの地

## 亀塚古墳

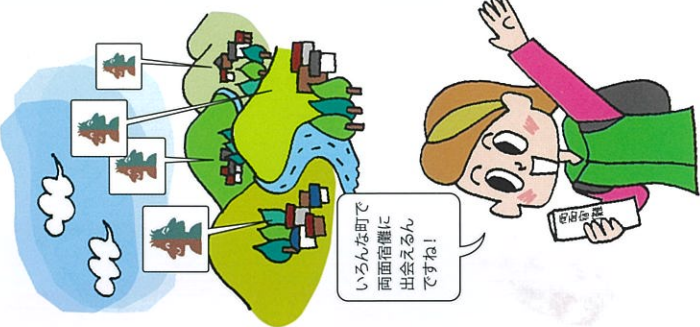


◆亀塚古墳(左)

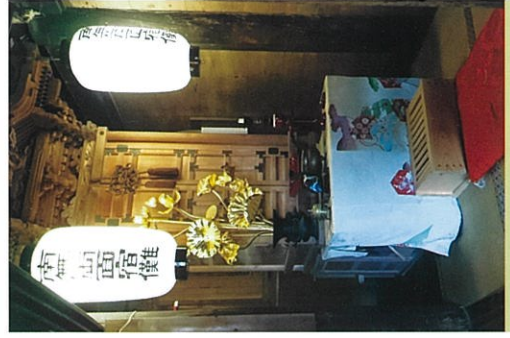
両面宿儺に象徴される飛騨の豪族たちの盟主とこの古墳は深い関わりがあります。

◆亀塚古墳の甲冑(右)

手前は復元、奥が出土した甲冑。5世紀前半の亀塚古墳(国府町広瀬小学校グラウンド)にあった)は飛騨の豪族(宿儺)の墓とも考えられています。



いろんな町で両面宿儺に出会えるんですね!



◆本堂内、宿儺が祀られている厨子

毎年11月の第3日曜日に御開帳があります。

飛騨乗鞍観光協会  
〒506-2121 岐阜県高山市丹生川町坊方2000  
TEL:0577-78-2345 FAX:0577-78-2011  
Mail:info@hida-norikura.com

高山市観光連絡協議会  
TEL:0577-36-1011  
Mail:kankou@hidanet.ne.jp  
HP:https://www.hidatakayama.or.jp/





